

**MAGAZINE
KOBEEKO
AUGUST
1970 NO.112**

神戸っ子 昭和40年1月20日第三種郵便物認可
昭和45年8月1日印刷 通巻112号 昭和45年8月1日発行 毎月1回1日発行

★郷土を愛する人々の雑誌

神戸っ子

8



★世界のコーヒーを飲もう！

カフェ・メルカードでは美味しいコーヒーの
たてかたをお教えいたします



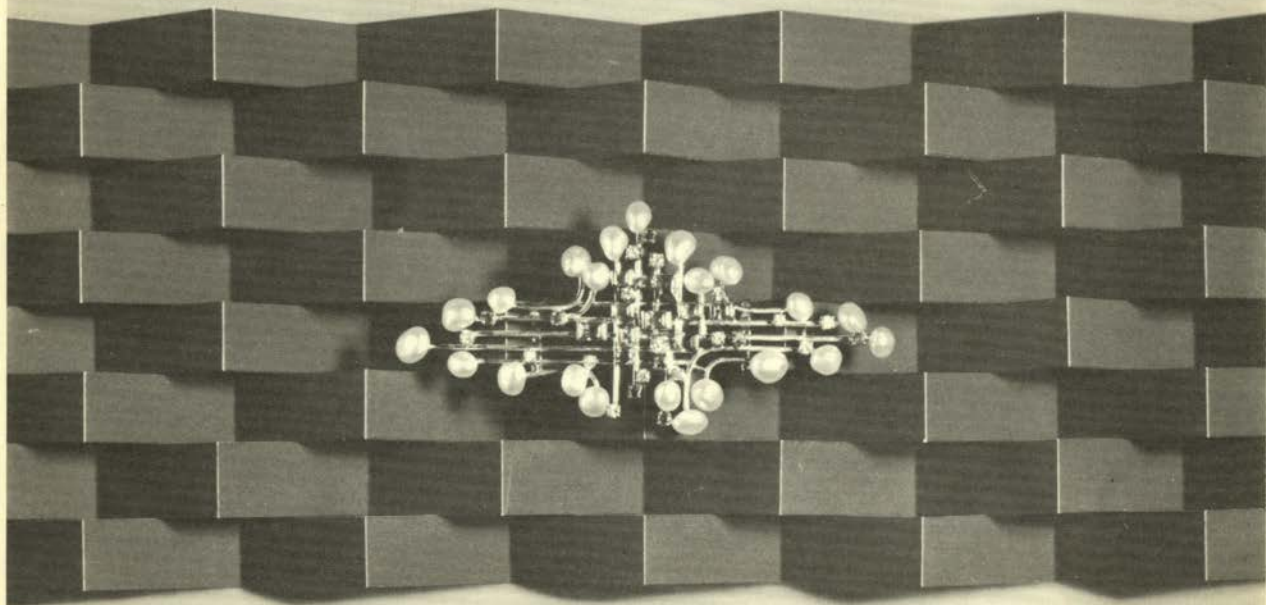
UCC 上島コーヒーショップ
さんちガメンズタウン TEL39-5677


UCC 上島珈琲 本社直営
神戸駅前 TEL 34-3606-9

——世界の宝石店——

MIKIMOTO

伝統ある優れた細工技術と、若々しいデザインとが
見事に結晶したミキモトならではの細工品です



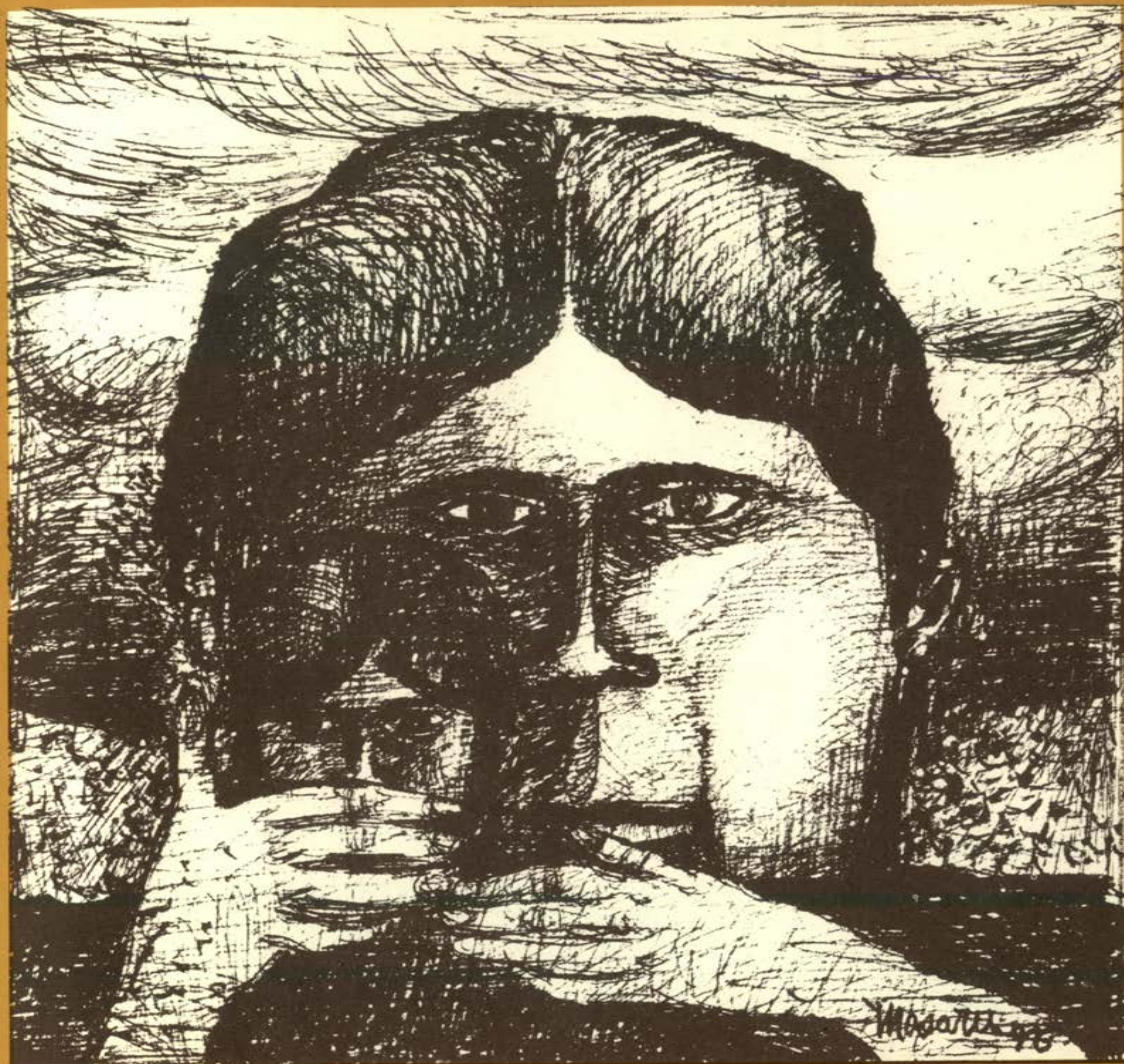
 御木本真珠店

神戸店＝三ノ宮－神戸国際会館 TEL. 22-0062 本店＝東京－銀座4丁目 TEL. 535-4611
大阪＝堂島－新大ビル TEL. 341-0247 阪神・阪急・松坂屋・高島屋
京都＝河原町御池上ル(京都ホテル北端) 京都ホテル・京都国際ホテル・都ホテル

©1970

私は外へ出て見た〈2〉——アメリカインディアン

征服された黄土色の人たちはあんなヒドイ砂漠に住んでいた
コロンブスなんてもうどうでも良いと私は感じた



●神戸っ子'70

小鹿

ミキ

(タレント・東芝レコード)

カメラ・藤原保之

時代は若さを求めている。それも芸能界の汚なさを知らずに忽然とスターになる若さに、人間味を感じる。

小鹿ミキ。豊かな表情に愛らしい動きが、舞台で、放送で、映画で有能なタレントぶりを発揮する。ファッションガールからABCの(あきれた学園)でデビュー。

コメディものは地で演れるほどの度胸のよさと素直さが認められて、ラジオ関西の(ナマナマ大放送)、関西TVの(ナイトショウ)と、たちまちのうちに関西の有望タレントとして大活躍。今年から東芝レコードに専属8月25日発売の「いけない子になる時」は、第二の黛ジュンとして、そのフイーリングに期待が寄せられている兵庫区上沢生まれ。夙川在住。本名・畑田由美子。

(写真はいずれもラジオ関西前にて)





雨

あじさい

花嫁の幸

タサキパール

TASAKI PEARLS

田 崎 真 珠

本社・神戸市灘区旗塚通6-9
さんプラザ店・さんプラザ 3F 西角
パールファーム・神戸市灘区六甲台町2-4
(六甲台工場 ショールーム)

ブラザ店・大阪ホテルプラザ内
パールギャラリー・東京都港区赤坂1-7-3-17
銀座店・東京都中央区銀座6-7-19
ヒルトン店・東京ヒルトンホテル内
オータニ店・ホテル・ニューオータニ内
札幌店・札幌パークホテル内

あなたの真珠はパール・マークのお店で
日本真珠小売店協会加盟店



●神戸っ子'70

榎

忠

〈二紀会〉

カメラ・米田定蔵

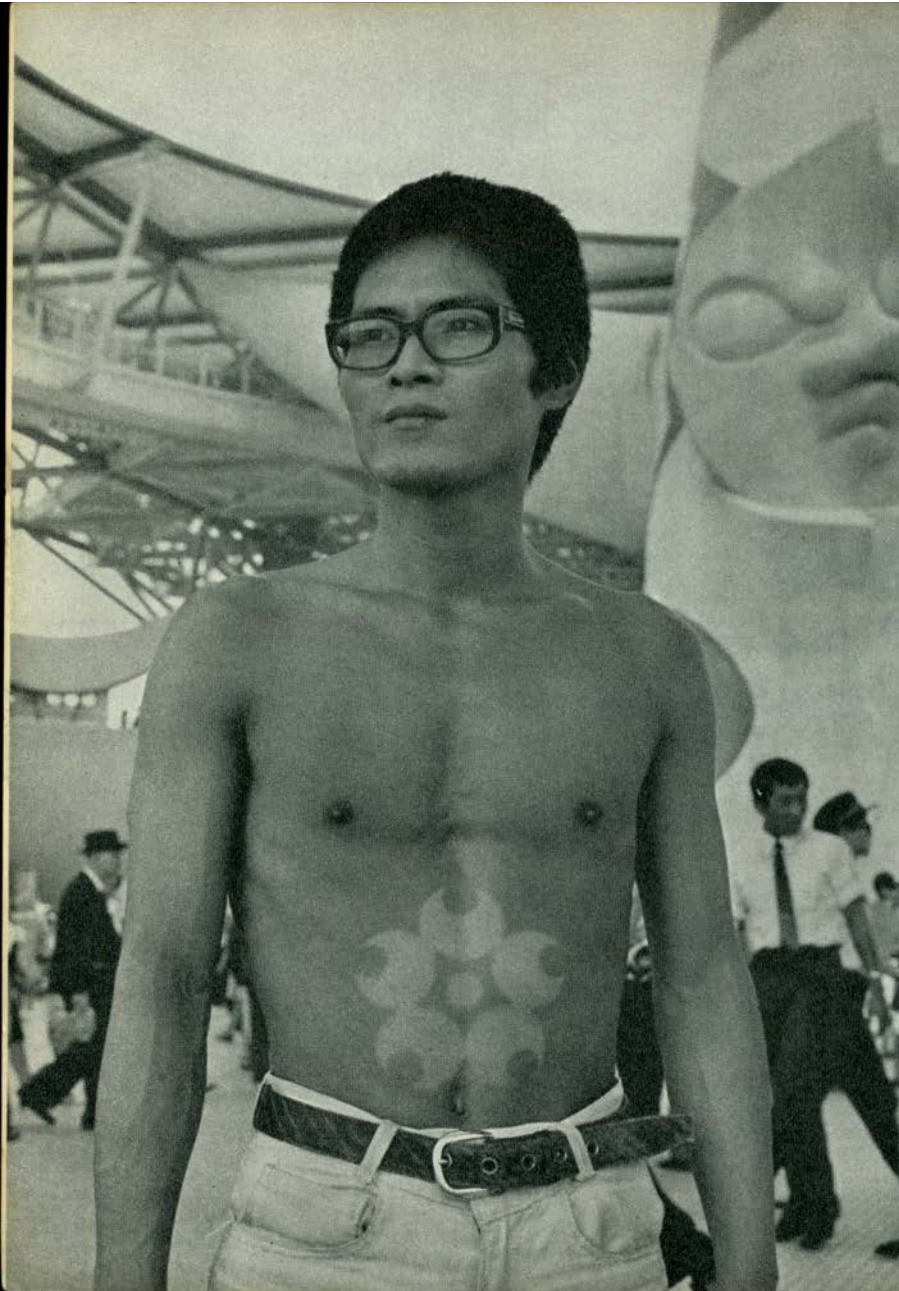
鉄と石のつくる酷暑のエキスポは、裸と裸でぶつかりあう人間の交歓に鋭い刻印を与えてくれる。

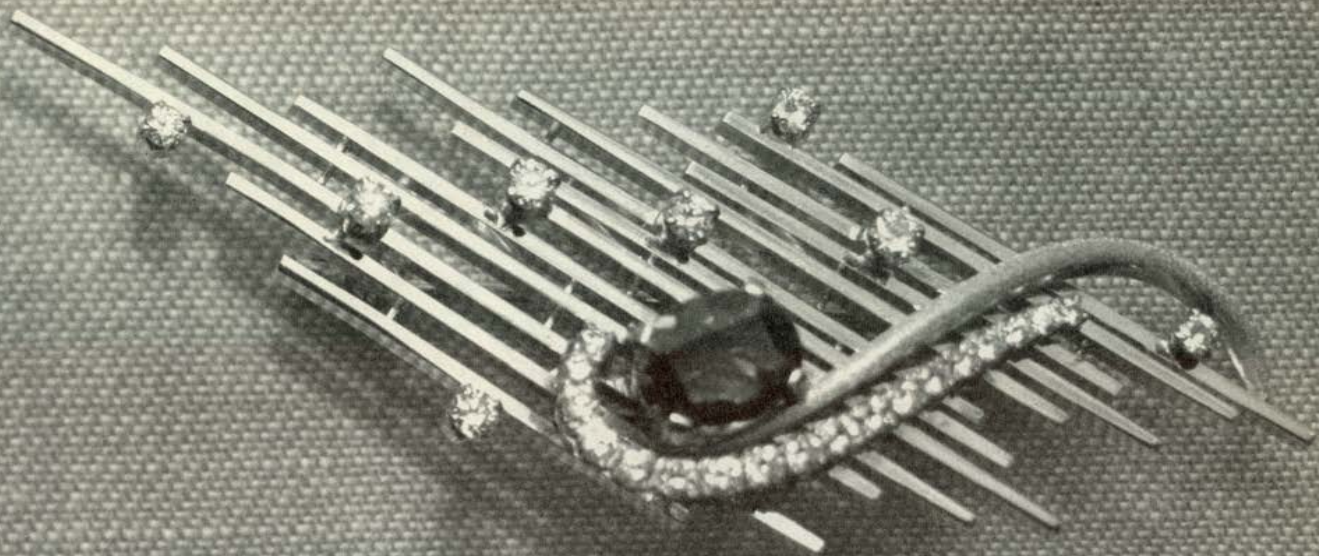
榎 忠 関西二紀会で連続三回賞を受け、今年は「イメージによる再現」で市長賞を貰った。油絵具を生かした深みのある色調の中に、人物と静物とエキスポマークが対置されている。

自らは五月の晴天二十日を利用して、みごと万博マークを腹に焼きこんだ。焼きこむ過程が、彼にとつての万博への強烈な参加であろう。

香川県生まれ。八年前に神戸に来て二紀会の青木一夫氏に師事。最近になって油絵具の難しさをつくづく知ったという。秋の東京二紀展が楽しみだ。二十五才。

（写真左・エキスポ太陽の塔の前で 右・長田区の自宅のアトリエにて）





確信をもってタジマの眼が選んだ宝石の名品

ホワイゴールド台ダイヤ入り
ブルーサファイアブローチ ¥ 360,000

・・宝飾店
Tajima
タジマ

元町2・TEL代表 335761

★タジマでは、宝石の鑑定を無料でご相談に応じておりますので、お気軽にご利用ください。

★ある集い ★川崎重工業KK潜水艦設計部



カンカンと鉄打つ音の響く巨大な工場には硬質な活気がある。今月ご紹介するのは小型水中作業船建造に意欲を燃やす設計チーム。

地球表面の七割を占める海洋、この海洋に眠っている膨大な資源の開発が近年日本でも強くクローズアップされてきた。川重潜水艦設計部でも潜水艦技術を活用した動的な面での海中開発に力を注いでいるが、新しい分野を進んで行くことには、喜びも大きい苦しみもより大きいようだ。

「一定のものに縛られず、独創的なアイデアが生かせること、未知の地へ足を踏みいれていくことはとてもうれしいけれど、それだけにまた不断の苦しみがあります」という。

「おやじ」と呼ぶ黒田七郎副部長の下、潜水艦という一つ間違えば命にかかわるそんな生命を賭けた一体感が、和気あいあいの雰囲気を生んでいる。「将来、海洋開発の進展で、SF小説に出てくるような生活も可能になりますよ」といっている彼らに私たちの夢を賭けたい。

(十八ページ参照)

★写真は小型水中作業船実物大模型の前で、左より大浦靖夫 有馬室主 石橋宏道 川人国雄 大田黒征太郎 金田英彦 山下誠己 谷内琢也



KANEKO
Pearls Salon

かねこ

ニニエス

踊れるファッション

先頃EXPOにやってきたニューヨークの人気デザイナー・ルーディ・ゲルンライヒ氏は、1970年は若い女性のための踊れるようなファッションをデザインします。と、ジャンプドレスに、ミニスカート、上着、パンタロンなどを組合せ洋服の色々な部分をとりはずして、またそれを組合せるという合理的な、現代感覚にあふれたモードを紹介した。トップレス、ノーブラを推進する彼は、宝石類は真珠しか用いていなかった。

おしゃれをリードする……

金子真珠

神戸 神戸市東灘区住吉町堂ノ本1824

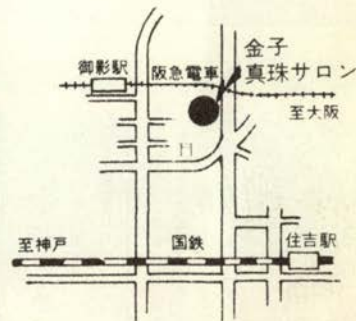
Tel. <81> 2881 3

東京 東京都中央区銀座7丁目8 5 金城ビル

Tel. <573> 1775

長崎 長崎市大黒町14 5 長崎ビル

Tel. <22> 1537





完成した三宮歩道橋、人と車がスムーズに流れるようになった三宮交差点

●コウベスナップ

花壇のある ミ三宮歩道橋、

神戸市民の花 ミアジサイ、

三宮交差点(国鉄三宮駅南一そごう前)に7月3日 ミ三宮歩道橋が完成。神戸っ子の新しいデイトブリッジになりそうだ。

白から……淡青紫色と花色が、いろいろと美しく変わるアジサイが市民の花と決定。6月25日六甲山と元町を結ぶアジサイ交歓会が、元町フローラで行なわれ、六甲のあじさいと元町のお菓子のあじさいが交換された。

アジサイ交歓会、左・奥田四郎元町1、2丁目商店街会長、右・北村博史氏六甲山高山植物園長

7・8月の六甲山はアジサイでいっぱい

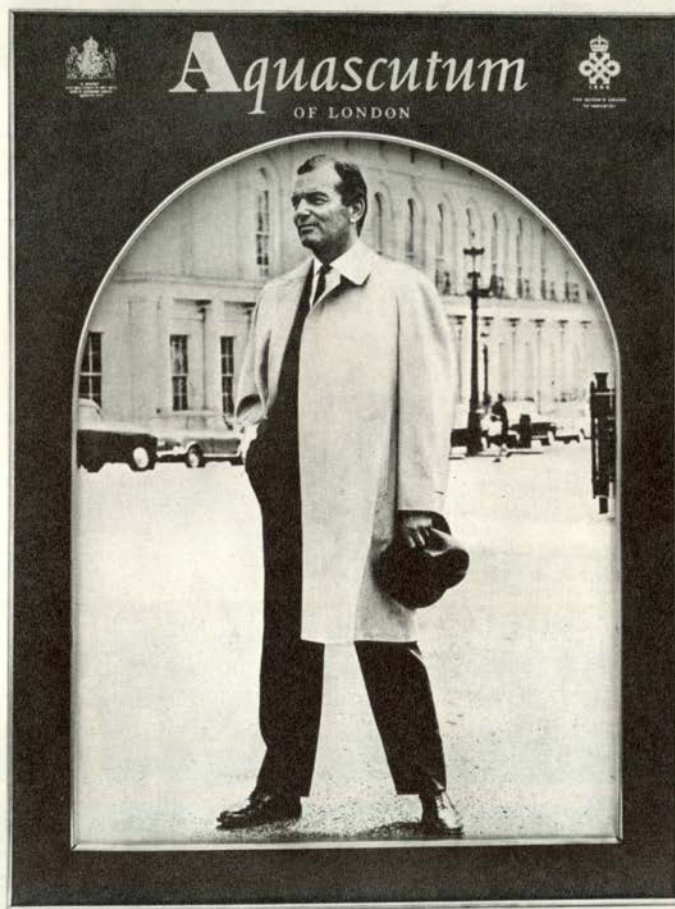


世界の一流品

アクアスキュータムのレインダスターコート

選びぬかれた品質と無駄のないカットに、伝統あるロンドンの気風と格調が漂います。

紳士もの、婦人もの共に9月上旬到着、特に「サノヘ」が自信をもっておすすめいたします。



Salon Elégant SANOHE

神戸トアロード TEL. 33-1952

SANOHE

元町2丁目浜側 TEL. 33-4707~8

神戸そごう3F特選サロン
サノヘコーナー

大阪阪急百貨店2F
服飾品コーナー



ベニヤ young pocket

婦人服飾
神戸

ベニヤ

- | | | | |
|-----|-------------|-----|-------------|
| ★大阪 | 上本町近鉄百貨店 3F | ★神戸 | 三宮センター街 |
| ★大阪 | 梅田阪急三番街 | ★神戸 | 三宮ニチイ 2F |
| ★東京 | 日本橋東急百貨店 3F | ★神戸 | さんちかレディスタウン |

あふたしかにファッションの世界を創設する...

LADIES SHOP

Beniya

KOBE - OSAKA - TOKYO

FEELING
SUMMER

EXPOの夏にきる
ベニヤのフィーリングモード





竹泉のほこる味覚 網焼ステーキ 肉のさしみ 野菜と肉の スープ

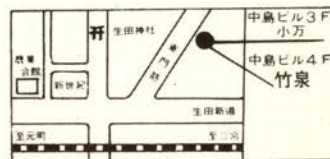
すてーき& どりんく

竹泉

営業時間 PM 5:00~AM 2:00
日曜・祭日は休ませていただきます

生田区東門筋中島ビル 4 F
TEL 33-3131

近 藤 正 実



神戸っ子 8月号目次

これは神戸を愛する人々の手帖です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人々にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です。

表紙 / 小磯良平

2 Second Cover / 中西 勝

3 神戸っ子'70 / 米田定蔵

① 小磯ミキ ② 榎 忠

7 ある集い / 川崎重工業潜水機設計部

9 コウベスナップ / 三宮歩道橋と市民の花あじさい決る /

13 わたしの意見 / 原口忠次郎

15 随想三篇 / ああ食べたらあきまへん 宮本のり子

「偽の始まり、偽の救い」藤野 勲 / 現代的怪談 白坂龍朗

18 ある集い・その足あと / 川崎重工業潜水機設計部

21 れんさい随想 ③「水道筋哀愁」林田重五郎

24 随想「神戸と神戸っ子」庄司 薫

26 インタビュー / ジョージ・チャキリス

29 神戸っ子経済人対談

石野 信一 / 木津 雅敏

35 経済ポケットジャーナル

36 神戸のアーバンデザイン 水谷頼介+チームU R

37 神戸のモダンリビング

38 技術ジャーナル / 諸岡博照

42 エキスボルボ / 日本万国博覧会重戦記

46 ラテナマジカ劇場をたづねて

48 シリーズコミックス / ③ 岡田 淳

50 神戸遊戯誌 ① モーターボート・青木重雄

52 CINEMA ③ 淀川長治

54 動物園飼育日記 ③ 亀井一成

67 詩のあるアングル / 文・和田悟朗 / カメラ・緒方しげを

72 グラビヤ特集 / 御影の松林に小原流芸術参考館

84 ヤング特集 ① 街のおしゃべり

93 ヤング特集 ② ヤング ヤングQ & A

若もの44の心情

100 元町フローラジャーナル (8月)

104 恋愛入門「男女両性の恋」・細川 薫 / え・納 健

106 ショット・ショット (9) えと文 / 向井修二

111 神戸百店会だより

112 ポケットジャーナル・花時計

116 連載小説 第四回「キリシタンの墓」・小山牧子 / え・石坂寿生

124 連載小説 第七回「曲線ハイウェイ」・武田賢太郎 / え・横塚繁

133 海・船・港 ③ 東神戸フェリー埠頭のフェリーゴールドを訪ねて

136 カメラ散策「水上消防放水」緒方しげを

カメラ・米田定蔵 / カット・岡田 淳



 San Plaza

'70 FALL

この秋の ファニードレス

●夏の思い出を大切にしたい

あなたなら……………

ロマンチックな秋のおしゃれを

夢みるはず……………

そんなあなたのための

三愛オリジナルドレス

●3Fドレス売場



東京・キンサ

San-ai | 三愛

三宮店 センター街 さんプラザビル内
AM 10:30 ~ PM 7:30 第1・第3月曜定休

☆わたしの意見

私は

神戸っ子なんだ

原口 忠次郎

〈神戸商工貿易センター社長
日本港湾協会会長〉



★感慨深いポートアイランドの使用開始

大連から三千トンの船に乗り、大勢の出迎えを受けて神戸土木出張所長として神戸港に第一歩を踏みだしたのが昭和14年のことで、それ以後30年、私の人生80年のうち神戸生活が一番長い。私は神戸っ子なんだ。

7月10日、ポートアイランドのコンテナヤードに第一船が着き活動を開始したが、7年前に当時の河野建設大臣にこの計画を話した当初を想うと、実に感慨無量です。神戸の港湾は日本国民の生活の糧であり、国民の生活水準を高めるために輸出入を盛んにする源が神戸港湾の機能であると説明し政府の協力を得たのですが、今、この商工貿易センターから眼前に広がるポートアイランドならびに東西に伸びる神戸港の活況を見ると、この30年間がまるで夢のようです。

港がなければ一三〇万の人口は養えないし、また私も港のないところでは市長を勤める気もなかった。港湾に直接に、間接に関係する収入は莫大なもので、市民の48%がその潤いにあずかっています。さしずめ、港は市民の大きな職場なのです。

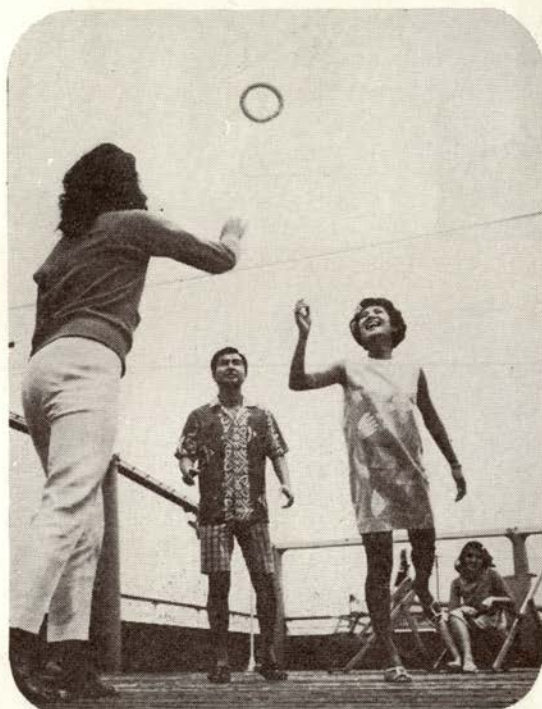
★時期と場所が私を要求してくれた神戸での都市開発

神戸高速鉄道は、昭和20年私が復興本部長時代の発案で、完成までに20年かかりました。六甲トンネル、摩耶埠頭、阪神高速道路、ポートタワー、貿易センター、さんちかタウン、さんプラザ、いずれも私が一市民になって触れてみると、どれもまちがいではなかった、全部時流にのってくれたと思っています。

都市経営は時間のかかるものです。20年私が都市経営に専念できたのは、一つは私が技術屋であったからでしょう。技術屋として神戸百年の計を考える信念が、市民に信頼感を持っていたのだと思う。それと時期が私を要求していた。技術屋として技術の働ける場所が神戸には十分あったのです。これも幸いと思っています。

今後、神戸港を基礎にして、日本港湾協会会長として日本の港湾づくりに専念するつもりでいます。

13日間トップレディへの旅



〈洋上レディスクール開講〉

太陽とロマンの国、オーストラリア。南太平洋の青いひろがり。そして、白い城のような外国航路の豪華客船……

この素晴らしい舞台を背景に、あなたの未知の個性発見への旅に、出発しませんか。P & O ラインズの“海の女王”キャンベラ号(45,000トン)に、あなたの女性としての夢を、あずけてください。広いデッキに映える、世界のファッション。豪華なキッチンで、腕をふるうお料理。外国人と直接接しながら学ぶ、英会話と、国際的センス。そして、もっとも素晴らしいことは、船旅だけが持つ、かぎりない自由と旅情のなかに、あなたの夢をはぐくむ時間が、タップリあることです。南太平洋を越えて、赤道を越えて、あなたの生まれ変わった個性が、帰ってきます！

P&O

日程：10月13日羽田発(ジェット機)→10月17日シドニー発(キャンベラ号)→10月25日横浜着 募集人員：120名(満員になり次第締切ます) 主催：A・J・F・E 協賛：P&Oラインズ 費用：22万円～26万円(空路・ホテル代含む) お問合せ：★大阪市東区淡路町3-39 スワイヤ・マッキンノン船客部 係・山名昇 電話(06)202-2381 ★神戸市生田区江戸町103 スワイヤ・マッキンノン船客部 係・安富幸子 電話(078)39-7511